

いまばり本気塾シリーズ

第1回いまばり本気経営塾経営戦略セミナー



塾長：越智 豊（おち ゆたか）
（中小企業診断士）

昭和43年今治市生まれ。大学卒業後、大手電子部品メーカーにて営業企画、海外駐在などを担当し、法人営業、計数管理ノウハウなどを学ぶ。
平成19年、越智コンサルティングオフィス開業。

「資金繰りがうまくいかない」

「設備投資したいけどどうしよう」

「売上・利益が思ったほど伸びない」

「経営の数字を見るのは苦手」

こんな悩みを解決したい方のための「いまばり本気経営塾」です。

【日 時】平成23年6月16日（木）～平成23年6月30日（木）

【主 催】今治地域地場産業振興センター

【参加費】体験編（無料）、実践編（5,000円）

【場 所】じばさんセンター2階 大会議室

【参加者】体験編（17名）、実践編（5名）

～プログラム～

第1日目（平成23年6月16日（木）18:30～20:30）

【体験編】（オープンセミナー）

☆事業の成功にはストーリーが必要！☆

事例で見る成功ストーリー / ストーリーはこうして作る



第2日目（平成23年6月20日（月）18:30～20:30）

【実践編】＜第1回＞

☆現状を知ろう☆

経営環境を分析する / 事業ドメインを考える



自社の外部環境と内部環境を正しく認識するための自社分析を行いました。大切なことは、経営理念・社長の思い・経営目標に一貫性を持たせることです。

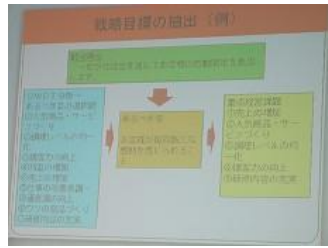
また、PEST分析（外部環境）とは4つの要素の頭文字を取って名付けられた分析手法であり、P=Politics（政治面）、E=Economy（経済面）、S=Society（社会・ライフスタイル面）、T=Technology（技術面）という4つの分野にマクロ環境を分割して、自社が受ける影響を分析していく手法です。

第3日目（平成23年6月23日（木）18:30～20:30）

【実践編】＜第2回＞

☆自分（自社）はどこに向かうのか？☆

あるべき姿を考える / 事業コンセプトを考える



第2回目は、現状分析（クロスSWOT）を元にあるべき姿を選択し、重点経営課題でもある戦略目標を書き出しました。

SWOT分析とは、自社の「機会（事業機会）」・「脅威（事業脅威）」、「強み」・「弱み」の4つの要因をクロス分析することで自社の成長戦略を作り出す手法です。

第4日目（平成23年6月27日（月）18:30～20:30）

【実践編】＜第3回＞

☆どうやって向かうのか？☆

戦略マップを作成する / チェックポイントを定める



戦略マップの発表を行いました。道筋を明らかにすると、数多くの矛盾点がありストーリーの大切さがわかりました。

作成した経営戦略を実現するために、さらに部門別に細かく目標設定を行うため、現状を分析し「アクションプラン」を作成しました。アクションプランを作ることで、目標を達成するための具体的な視点が明確に把握でき、誰が、何を、いつまでに・・・といった目標や計画が立てられます。

第5日目（平成23年6月30日（木）18:30～20:30）

【実践編】＜第4回＞

☆ストーリーをまとめよう☆

経営戦略企画書を作成する



前段のステップで作成してきた戦略マップをもとに、事業計画としての経営戦略企画書として作成しストーリーをまとめ上げました。経営戦略企画書は、「内部環境」「外部環境」「経営のあるべき姿」「重要経営課題」「経営理念」「アクションプラン」が、一目でそれらのつながりが分かるように、因果関係を重点とした全体像が必要になってきます。

参加者の方々には、経営戦略企画書を作成することで作成することで、重要課題がはっきりとし、今、自分が何をしないといけないのか、取り組む姿勢も明らかになったので、これからの仕事に役立て欲しいと思います。